

2018年度 第2回 帝京大学医学部附属病院 監査委員会要旨

1. 日時：2019年2月7日（木） 13時00分～15時00分
2. 場所：帝京大学医学部附属病院 6階 会議室2
3. 出席者：【委員】寺尾壽夫(委員長)、秦奈峰子(委員)、森唯章(委員)、川村雅文(委員)
【病院側】坂本哲也(病院長)、松野彰(安全管理副院長、医療安全管理責任者)、河内正治(安全管理部長、専従安全管理担当医師)、澤村成史(安全管理担当副院長補佐、医療機器安全管理責任者、インフォームドコンセント管理責任者)、溝田淳(総務担当副院長、診療録管理責任者)、河野博隆(診療担当副院長、診療録記載改善委員会委員長)、安野伸浩(薬剤部長、医薬品安全管理責任者)、土谷明子(看護部長)、吉原久直(保険指導部長)、和久正志(事務長・書記)、上村泰志(事務次長)、稲垣宏治(総務課長、内部通報窓口担当者)、小久保真(総務課長補佐、内部通報窓口担当者)、松岡義英(安全管理部)

4. 委員が確認した内容

- (1) ヒヤリハット・アクシデント報告件数について
- (2) 高難度新規医療技術評価委員会の活動実績について
- (3) 未承認新規医薬品等評価委員会の活動実績について
- (4) 放射線診断レポート確認の取り組みについて
- (5) 職員に対する医療安全研修計画について
- (6) 新入職員への研修について
- (7) 病棟薬剤師の医薬品使用状況の確認について
- (8) 高カロリー輸液の無菌調製の開始について
- (9) 外部薬局からの疑義照会について
- (10) 院外処方箋のチェックの検討について
- (11) AIなどを用いた医薬品の自動チェックシステム導入の検討について
- (12) ジェネリック医薬品の一般名処方について
- (13) 医療機器の年間研修計画について
- (14) 医療機器の年間保守計画について
- (15) インフォームドコンセント時の説明方法と記録について
- (16) インフォームドコンセント時の職員の同席の推進について
- (17) 診療録記載の点検について
- (18) 看護記録の標準化について
- (19) 特定機能病院に係る医療法改正について

5. 現場視察

輸血部、血管造影検査室、G I C U、中央手術室の視察を行った。

6. 監査結果・講評

病院長および各安全管理責任者から説明を受け、質疑応答と議論を重ねた結果、特定機能病院としての安全管理体制が一層整備され、充実していることを確認した。

特に今回は、前回も問題となった診療録記載の問題点の改善が具体的に進み、また現在、他施設で問題となっている画像診断記録の見落としを防止する策が定着していることを確認した。

今後もこれらの体制のもとで、継続的に活動を続け、患者のために安心・安全な医療に努めていきたい。